

小児外科

小児の外科的疾患全般に対し、
責任を持って診断・治療を行います。



外来診療部
QRコード

外来日	月	火	水	木	金
午前			○		○
午後					



得意とする疾患と担当医師

中学生以下の患者さんが対象です。

小児外科疾患全般に対応しますが、特に下記疾患についてはぜひご紹介ください。

・鼠径ヘルニア（陰嚢水腫）、停留精巣、臍ヘルニア、体表の摘出術

→ **日帰り手術**を行っています。

・腹腔鏡手術：鼠径ヘルニア、脾臓摘出術、胃食道逆流症、虫垂切除術等に
適応しています。

・各種中心静脈カテーテル挿入：疾患に応じて、皮下埋め込み型、CVポート、末梢挿入
型（PICC）の挿入を行っています。／年間60-70例

・消化管内視鏡検査：上部・下部消化管内視鏡検査を新生児から行っています。

・臍ヘルニア、乳児痔瘻（肛門周囲膿瘍）

・便秘⇒漢方も含め総合的に治療しています。

担当医師／上記共通：下記いずれの医師もベストな対応をいたします。
岡本 健太郎（診療科長）、荻野 恵、伊藤 佳史



特色・診療内容

主な診断方法は、超音波検査、上部・下部消化管造影検査、24時間pHモニター（インピーダ
ンス検査含む）、CT、MRI、血管可視化装置などです。

小児科と協力しながら上下部の消化管内視鏡検査を鎮静下・全身麻酔下にて行います。

臍部からの腹腔鏡下虫垂切除術など可能なケースは、手術痕を最小限に留めるよう最善の治療を
提供します。



お願い

お問い合わせはメールでも承ります。ご不明な点がございましたらお気軽にご連絡ください。

（メール送り先 診療科長 岡本 健太郎： okasrg2@tmd.ac.jp）



初診予約受付（地域連携室）

TEL 03-5803-4655
（平日8:30～16:00）

救急プライオリティコール（救急室）

TEL 03-5803-4900
（365日24時間対応）

受診案内（患者相談室）

TEL 03-5803-4131
（平日8:30～17:00）